

# 墨田区議会 Liberal Democratic Party

# 自由民主党だより

2022 11 Nov.

■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)  
 ■発行責任者/佐藤 篤 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

## 令和4年度定例会9月議会

**問** 防災時の避難先は、区の指定避難所に加え、在宅避難や親戚・友人宅、宿泊施設等、様々な場所がある。在宅避難や縁故避難等、分散避難についての考え方を取り入れていくことも必要なことから、来年度、各種防災パンフレットをリニューアルする機会を活用して、各家庭での防災備蓄の必要性とあわせて周知を図っていく。

**問** 「首都直下地震等による東京の被害想定」では、区内の避難者は、未だ12万人を超える人数と想定している。避難所での「3密」を防止するため、現状よりも収容人数が減り、新たな避難所を確保する必要がある。避難方法には、広域避難や避難する必要がない「在宅避難」等があるので、各家庭での避難計画や防災備蓄の必要性の周知も必要であると考えるが区長の所見を伺う。

### 災害対策について

**答** 第3弾の参加店数は、第2弾の1割増、第1弾の5割増で、約3300店舗になっている。区内事業者のキャッシュレス決済の促進と消費喚起という点で大きな効果があるものと認識している。現時点においても、区内中小事業者の厳しい状況は続いていることから、国の交付金等を活用し、今定例会に第4弾の実施経費等を盛り込んだ補正予算を提出させていただいた。今後の実施については、区内の経済状況や国、都の動向なども注視しながら、適宜適切に検討していきたいと考えている。

**問** 昨年9月に実施した同事業の第2弾は、30パーセントのポイント還元で1か月間実施され、約2億6千万円相当のポイントが還元されたと聞いている。地域への経済効果は10億円以上と聞いている。新型コロナウイルス感染症により大きな打撃を受けた飲食店を中心とする区内事業者からも大変好評を得た。費用対効果の高い施策であるため、本施策を支持してきたわが会派としては、第4弾以降も時期を見据え継続して実施していくべきと考えるが、区長の所見を伺う。

### キャッシュレス決済促進・ポイント還元事業について



たきざわ正宜 議員

### 代表質問



坂井ユカコ 議員

### 一般質問

**問** 障害をお持ちの方が投票所の運営について、不快な思いを抱くことがないよう、職員対応を改善し、より投票しやすい環境を整備していく。

**問** 区内外から親しまれている桜だが、分かりやすい情報の公開は行われていない。他区の事例を参考に、来春までの情報集約、可視化を提案する。

### 墨田区の木「桜」について

**問** 先日千葉大学で、町工場から集めた廃材を子どもたちが遊びの素材にするイベントが実施された。持続可能な自治体を目指す中で、廃材利活用は、環境、教育、産業振興など多方面で期待ができる取り組み。現在民間団体主体だが、庁内の様々な部署を巻き込んだ議論と検討を求める。

**問** 町工場の廃材利活用について

### 町工場の廃材利活用について

### 投票所の情報保証について

**答** 重要な視点。来春に間に合うよう検討する。

## 仕事をしていない!? 木内清議長は即刻辞任を

令和4年9月30日、墨田区議会は、木内清議長の辞職勧告決議を、自民・公明・共産・立憲・民主・新すみだ・無所属の7党派29名(議員の90%)の賛成で可決した。

議長は、地方自治法や議会基本条例により、議場の秩序を保持する責務などを負っている。しかし、木内清議長は、これら規定に反し、本会議の大部分を副議長に委ね、議会運営委員会等の主要な会議を欠席しており、高額な報酬が支払われていることからしても、決して住民の皆さんの理解を得られるものではない。こうしたことから、議長としての職責を果たしていない木内清議長に対し、議長辞職勧告がなされた。

## 議員表彰者紹介



10月3日に行われた、令和4年度東京都功労者表彰式において、福田はるみ議員が地域活動功勞により表彰されました。これは、区議会議員を15年間にわたり勤務したことにより推薦されたものです。



福田 はるみ

墨田区立花 3-2-6-302  
03-3618-6125

スマイルすみだ 笑う門に福、春来る



樋口 敏郎

墨田区八広 3-6-3  
090-6043-3869

活力と笑顔のおふれる安心でくらせるすみだ



沖山 仁

墨田区京島 1-52-11  
03-3617-6558

夢を求めて、生きる事の楽しさを!



田中 邦友

墨田区八広 1-39-17  
03-3616-7014

夢と希望の持てる墨田区を次の世代へ!



坂井 ユカコ

墨田区東駒形 2-2-4  
090-3617-4313

区民目線の素直で確かな行動力!



しもむら 緑

墨田区亀沢 4-22-8-608  
080-2443-0212

予防医療・防災・防犯・教育に全力を注ぎます!



佐藤 篤

墨田区京島 3-9-10-101  
090-8567-8293

公約中間評価88点HPで公表中です



加藤 拓

墨田区緑 1-2-12-501  
090-8510-6489

今年度もよろしくお願いたします



かんだ すなお

墨田区立花 5-23-15-506  
080-9469-1673

区政に攻め一直線!ハすみだの良心



藤崎 こうき

墨田区向島 5-42-3  
080-4354-1602

やる気・元気・藤崎こうき



たきざわ 正宜

墨田区墨田 5-34-11  
03-5247-5202

人にやさしい街墨田へ



坂井 ひであき

墨田区石原 3-16-1  
090-2654-5478

子供の笑顔のたえない街を目指して行動

## すみだ自民党議員紹介

墨田区議会自由民主党 お気軽にご意見をお寄せください



# 常任委員会 TOPICS & 管外行政調査

## 子ども文教委員会



田中邦友 委員、坂井ひであき 副委員長、かんだすなお 委員

### 「総合教育会議」

7月開催の「総合教育会議」(不登校・ひきこもり対策)の結果を踏まえ議論をした。不登校の子どもの約3~4割が発症していると言われている起立性調節障害は、重要な教育課題である。それは決して「怠け病」ではないという前提の下で、障害を持っている児童・生徒に対し更にきめ細かな対応を取るよう教育委員会に求めた。

### 「墨田区学習状況調査」の結果

「墨田区学習状況調査」が公表され、すみだ教育研究所を始めとした教育委員会と学校現場との協働が功を奏した、区立小・中学生の学力の確実な伸長を確認した。試験の表面上の点数だけではなく、将来役に立つ「真の学力」を児童・生徒に身に付けさせるよう教育委員会に求めた。

## 管外行政調査

令和元年度から三年振りに、10月5日から7日まで二泊三日の行程で、愛知県豊田市・一宮市・春日井市を視察した。

「子ども条例」制定先行都市として、豊田市の成果と今後の取組方針は参考になった。

春日井市子ども屋内遊び場「ぐりんぐりん」は保護者と一緒に屋内で遊べる素晴らしい施設で、今後の子ども行政に活かしたい。

## 地域産業都市委員会



沖山仁 委員、坂井ユカコ 委員長、藤崎こうき 委員

### 自転車の利用秩序及び自転車駐輪場の整備に関する条例

自転車駐輪場を利用する区民のさらなる利便性向上を求めた。特に錦糸町駅の地下駐輪場は、今後利用者の増加が見込まれることから、下りの際の補助員等の対策を求め、この議案に賛成した。

### 「隅田川沿川地区まちづくり方針」策定の考え方について

蔵前橋から駒形橋周辺を対象にした新たなまちづくりということで、我が会派としては近隣住民の要望をしっかりと聞くことを求めてきた。今回は、ライオン跡地に大型居住施設等ができた場合、近隣の保育園や幼稚園、小学校等の定員の問題等を指摘した。また、新たな賑わい創出の観点から、本区にはないドッグラン等を提案した。

## 管外行政調査

脱炭素、公園 PFI、未利用公有地活用、空き家活用、創業支援、ものづくり産業振興などについて大阪府内を視察した。

- ①堺市(国の脱炭素先行地域に指定、庁舎 ZEB 化やゼロエネルギータウン)
- ②泉南市(ゼロ予算で整備した泉南ロングパーク)
- ③泉佐野市(空き店舗を活用した創業支援)
- ④東大阪市(ものづくり事業者を支援する MOBIO)

## 区民福祉委員会



福田はるみ 委員、たきざわ正宜 副委員長、加藤拓 委員

### 墨田区新型コロナウイルスワクチン(オミクロン株対応)追加接種実施計画についての報告

10月から本格的に始まる、12歳以上の全区民が対象となる新型コロナウイルスワクチン(オミクロン株対応)の接種計画の報告を受けた。現在の接種状況や接種券の発送予定、集団接種会場、区民への周知の方法、予算措置等について詳細な計画となっている。年内に全対象者の接種が完了する見込み。

### 原油価格・物価高騰等総合緊急対策の補正予算について説明

特養ホームや障害者通所施設等への介護・障害福祉サービス等事業者支援金給付事業や、子ども食堂・地域食堂の利用者減への対策として子どもの未来応援事業費追加等の説明を受けた。

## 管外行政調査

10月4日から10月6日まで、管外行政調査を行った。三重県桑名市では地域包括ケアシステム構築について、静岡県島田市では子供発達支援センター「ふわり」について、静岡県藤枝市では健康・予防日本一「ふじえだプロジェクト」について、それぞれ調査し、今後の福祉施策の参考となる気付きを得ることができた。

## 企画総務委員会



佐藤篤 委員、樋口敏郎 委員長、しもむら緑 委員

### 千葉大学医学部附属病院東洋医学センター「墨田漢方研究所」について

墨田サテライトキャンパス(文花)の3階に令和5年1月下旬に開設される旨の報告があった。診療内容は、漢方薬治療と鍼灸治療で、外来診療日は火・水・金・土の完全予約制の予定である。自民党としては、区内の医師会、薬剤師会、鍼灸師会の方々と連携を提案している。

### 使用料を見直しへ

3年に一度の墨田区公共施設使用料について見直す時期となり、現況についての報告があった。自民党としては、集会所の減免措置を提案した。子育て世代や、高齢者の方々等、広く区民が利用しやすい料金設定とすることで稼働率向上も見込めるからである。区側からは、前向きに検討の方向で答弁があった。

## 管外行政調査

現在、墨田区ではパートナーシップ制度の導入や、公契約条例制定を検討している。また、区民目線の行政サービス向上も不変的なテーマであることから、今回兵庫県内の先駆的な自治体の取り組みを視察した。

たつの市ではパートナーシップ制度について、加西市では公契約条例について、小野市では行政経営について事例を伺った。

# 令和4年度第2回会派報告会

### ●坂井ひであき 議員

#### 区立小中学校の学力向上

これまで自民党は墨田区の小・中学校の学力向上に注力してきた。教育長を東京都から迎え入れたり、タブレットの導入など教育環境の整備に力を入れてきました。そしてうれしいことに、学力がとも向上している。

小学6年生は国数理の3教科ともに全国平均正答率を大幅に上回り、国語の正答率70%は、都道府県でトップの秋田県と僅差なので次回はぜひ頑張ってもらいたい。

小学校は今年度、過去最高の結果で、すべての学年・教科・観点で全国平均正答率を上回っている。

子どもたちが、自分自身の力を発揮し、夢や希望を実現し、心豊かに暮らせるように、自民党はこれからも、学校のICT化をはじめとする学習環境整備など情報を収集し、多角的に応援していく。

### ●坂井ユカコ 議員

#### 墨田区の木「桜」について

9月議会本会議で質問した「桜の情報を可視化」することで地域資源として活用する提案について紹介。(詳細は本会派報記事をご参照ください)

#### 墨田区の緑化政策について

墨田区の緑被率は23区でも最低レベルで、基本計画に掲げる目標も絵に描いた餅である。緑化に使える残地が無いに等しい墨田区が行うべき緑化政策は、水辺空間や公園全体を含めた区民満足度につながるものにすべきである。

#### 行財政改革から見た街路樹

高度経済成長期に植えられ半世紀で大木化した街路樹は、剪定頻度や費用から区財政を圧迫していた。中低木に樹種変更することで年間1300万円経費節減した事例を紹介し、行財政改革の視点から街路樹を解説した。

### ●福田はるみ 議員

① 自民党が提案してきた通り、本年8月公益財団法人日本相撲協会と包括連携協定を締結する事が出来た。今後も、協会と連携を図り、世界に誇れる相撲を生かした魅力的な観光施策や、学校との連携、区民の健康増進、スポーツ振興に関する等様々な分野で連携を進めていくよう提案していく。

② iUとは、ICTの分野で多くの連携を進めている。今後はさらに大学の知見を墨田区の学力向上の為に役立てていく。千葉大学すみだキャンパスには令和5年1月に医学部附属病院東洋医学センター「すみだ漢方研究所」が3階に設置予定。これからは「墨田区に大学が出来て良かった」と区民の方に思ってもらえるような施策を展開していく。

### ●たきざわ正宜 議員

#### 子育て施策について

保育施設における待機児童数だが、平成30年には189人である、今年度は7人まで減らすことができた。保育施設の数も十分になったが、現在は少子化に伴いゼロ歳児枠の空きが出始めた。今後は保育施設の経営悪化による閉園がないよう対策を立てる必要がある。

#### キャッシュレス決済ポイント還元事業について

墨田区と墨田区商店街連合会が連携して、個店支援や消費喚起を目的に実施した。第1弾では10億円以上、第2弾では12億円以上が消費され、第3弾では24億円以上が消費された。今年度内に第4弾、そして来年度以降も実施できるように強く要望していきたいと思う。

## 次回会派報告会のお知らせ

令和4年度 第3回 墨田区議会自由民主党会派報告会  
日時：12月16日(金)午後6時~7時  
場所：曳舟文化センター 2F ホールB

4つのテーマで短時間に、わかりやすい墨田区議会の報告を行います。多数の皆さまのご来会をお待ちしております。お問い合わせは近隣の区議までお願い致します。



坂井ひであき 議員

坂井ユカコ 議員

福田はるみ 議員

たきざわ正宜 議員

## 各種団体の皆様との政策・予算等意見交換会

8月に各種団体の皆様との政策・予算意見交換会を開催した。今年は、医療・介護、商工業、幼児教育・子育て、土業等専門職等、幅広い皆様に参加いただき感謝申し上げる。区政の課題や各種団体の課題・要望等について幅広く意見交換会を行った。それぞれの立場からのご意見など、大変参考になり今後の決算審査、来年度予算への要望・予算審議に取り入れて、区民サービスの向上、福祉の増進に繋げていく。

## 子育て支援の拡充に関する意見書を国・東京都に提出。自民党が提案、全会一致で可決

子育て支援策には所得制限のあるものが多く、支援の対象から外れる子どもが多い。例えば、令和3年度に実施された子育て世帯等臨時特別支援事業は、児童手当の所得制限に準拠して実施されたため、本区においては全体の約20パーセント、約6,700人の児童に支給されなかった。こうした所得制限の設定により、頑張って働けば働くほど子どもへの給付が無くなり、少子化対策と逆行していると指摘を受けている。こうしたことから、墨田区議会は、国・東京都に対し、各種子育て支援策に対する所得制限の撤廃など、子育て支援を拡充するよう強く要望した。